2026年11月４日

各　　位

会 社 名　株式会社ケーズホールディングス
代表者の役職氏名　代表取締役社長執行役員　吉原　祐二
（コード番号　８２８２　東証プライム）
問合せ先　取締役常務執行役員 経営企画室長　水谷　太郎
ＴＥＬ　０２９－２１５－９０３３

業績予想の上方修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年５月８日に公表いたしました2027年３月期第２四半期(中間期)連結業績予想及び通期連結業績予想を下記のとおり上方修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.2027年３月期第２四半期（中間期）連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2026年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する中間純利益	１株当たり中間期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（Ａ）	398,000	17,500	18,800	13,100	84.78
今回修正予想（Ｂ）	412,000	25,000	26,000	18,000	116.47
増減額（Ｂ－Ａ）	14,000	7,500	7,200	4,900	
増減率（％）	3.5	42.9	38.3	37.4	
（ご参考）前期第２四半期実績（2026年３月期第２四半期）	376,656	13,026	14,571	10,501	66.15

2.2027年３月期通期連結業績予想数値の修正（2026年４月１日～2027年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（Ａ）	785,000	30,500	33,500	20,000	129.43
今回修正予想（Ｂ）	790,000	30,500	33,500	20,000	129.41
増減額（Ｂ－Ａ）	5,000	－	－	－	
増減率（％）	0.6	－	－	－	
（ご参考）前期実績（2026年３月期通期）	759,710	26,799	30,579	14,317	91.31

3.業績予想修正の理由

当第２四半期(中間期)の連結業績予想につきましては、2026年３月期に発生したWindows10のサポート終了に伴うパソコンの売上増加に対する反動減はあったものの、2027年４月に省エネ基準が引き上げられることによる価格上昇懸念、いわゆる「エアコン2027年問題」による需要が全体を牽引し好調に推移したことで売上高につきましては当初予想を上回り、販売費及び一般管理費の伸びが抑制されたことで営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益につきましても当初予想を上回る見込みとなりました。

通期の連結業績予想につきましては、売上高につきましては足元の状況を反映し、慎重に勘案いたしま

した。利益面につきましては、店舗修繕をはじめとした次期以降の売上拡大に資するための取り組みを実行することでの販売費及び一般管理費の増加等を勘案し、当初業績予想を据え置くものであります。

（注）上記の業績見通しは、当社が現時点において合理的と判断する一定の基準に基づいており、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以上